

おしらせ

✕ ダムなどの水道施設は立入禁止です

宗像地区事務組合が管理する吉田ダム・多礼ダムおよび久末ダムは危険防止のため、立ち入り禁止にしています。魚釣りも禁止です。釣りをしている人などを見かけられた際には、ご連絡ください。

久末ダムにつきましては、周回の管理道路をウォーキングコースとして開放していますが、管理道路(ウォーキングコース)を外れてダム内に立ち入ることはできません。

◆問い合わせ先 宗像地区事務組合施設課設備浄水係 ☎(62)0975

宗像地区事務組合「わたしたちの水」
絵画コンクール作品募集

飲み水(水道)に関する絵画作品(ポスター)を募集します。詳しくは、宗像地区事務組合ホームページをご覧ください。宗像地区事務組合までお尋ねください。

- ◆対象 福津市・宗像市在住の小学5年生
- ◆テーマ 「きれいな川からおいしい水」
- ◆応募締切 9月5日(金)
- ◆問い合わせ先
宗像地区事務組合総務課経営係 ☎(62)0031
HP <http://www.munakatajimu.or.jp/>

昨年度の
優秀作品



ありがとう「水」ふれあい交流会 参加者募集!

宗像地区を含む福岡都市圏と筑後川水源地域(今年は大分県玖珠町)に住む子どもたちに施設見学やグループ活動を通して、水源や水の大切さを知ってもらうため、「ありがとう「水」ふれあい交流会」を実施します。

- ◆内容 交流会(福岡タワー)、施設見学(海水淡化施設、マリンワールド海の中道)
- ◆日時 8月7日(木) 9:15~17:30
- ◆集合・解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1-8-1)
- ◆対象 福岡都市圏に住む小学5~6年生 ※原則として保護者は参加できません。
- ◆募集人員 40人 ◆参加料 無料(昼食付き) ◆応募期限 7月7日(月)必着
- ◆応募方法 はがき、ファックス、メールのいずれかで①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④電話番号
⑤保護者の緊急連絡先⑥学校名・学年を明記
- ◆応募先 福岡都市圏広域行政事業組合「ふれあい交流会」宛
・郵送 〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所内
・FAX 092(733)5005 ・メール fv9840@mb.infoweb.ne.jp
- ◆問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合 ☎092(733)5004 HP <http://www.fukuoka-tosiken.jp/>

- ◆上水道修理や水道料金に関するお尋ねは…
●修理に関して ・福岡地区 ☎(42)7788 ・津屋崎地区 ☎(52)4155
●料金・開始・中止などに関して
[8:30~17:00 土・日曜日・祝日を除く] ・宗像地区上下水道料金センター ☎(62)0026

No.23 宗像地区 事務組合だより

問い合わせ:宗像地区事務組合総務課 住所:〒811-3507 福岡県宗像市多禮298番地 ☎(62)0031 FAX(62)1970
Eメール info@munakatajimu.or.jp ホームページ <http://www.munakatajimu.or.jp/>



▲左から北橋北九州市長、谷井組合長(宗像市長)

北九州市へ水道事業の包括業務委託の検討について申し出

2月25日、宗像地区事務組合は北九州市に水道業務包括業務委託の検討を申し出ました。同市からは現在、北部福岡緊急連絡管の維持用水を活用し、1日最大1万立方メートルの水道用水の供給を受けています(平成28年度からは1万3千立方メートルに増量予定)。また、「技術協力に関する協定書」を締結しており、緊急時の相互応援、研修の受け入れに加え、双方にメリットのある広域連携の推進について協議を進めてきました。今後も、安全・安心で安定した水道水の供給を維持するため、検討を重ねていきます。

九州・沖縄の水道企業団が宗像地区で協議

4月24日から2日間にわたり、「九州地区水道企業団協議会第29回総会」(開催地事務局/宗像地区事務組合)が宗像市内のホテルで開催されました。

水道施設の更新・再構築事業に対する補助制度の拡充についてなど、水道事業運営に関する諸問題について意見交換を行いました。



▲谷井組合長(宗像市長)

宗像地区事務組合の組合長が交代しました

組合長:小山達生(福津市長)
副組合長:谷井博美(宗像市長)
[就任日:5月21日]

平成26年度宗像地区事務組合経営方針(基本方針)

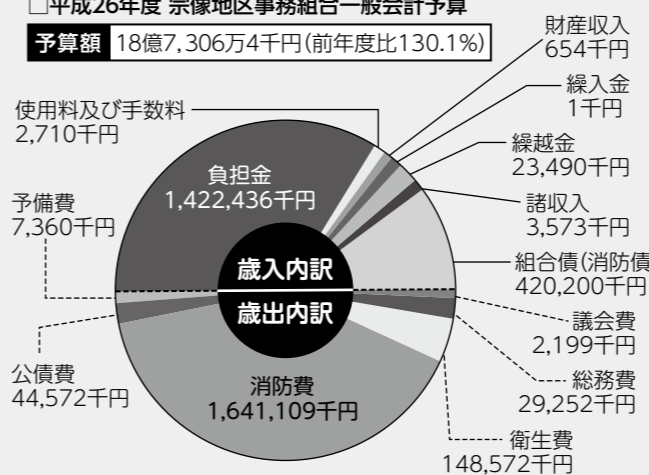
宗像地区事務組合は、次の基本方針の通り、今年度の事業を展開していきます。

- ・安全で安定的な経営を担う事務組合
- ・効果的でスリムな経営を行う事務組合
- ・関係市との緊密な連携を目指す事務組合

平成26年度 宗像地区事務組合予算

□平成26年度 宗像地区事務組合一般会計予算

予算額 18億7,306万4千円(前年度比130.1%)



□平成26年度 宗像地区事務組合急患センター事業特別会計予算

予算額 2億6,036万5千円(前年度比103.8%)

□平成26年度 宗像地区事務組合大島簡易水道事業特別会計予算

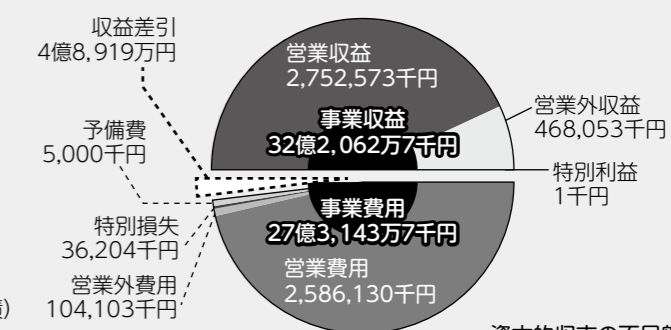
予算額 5億6,676万8千円(前年度比399.5%)

□平成26年度 宗像地区事務組合本木簡易水道事業特別会計予算

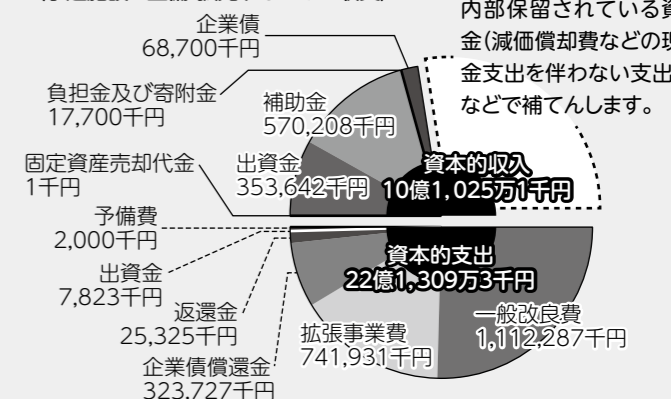
予算額 2,058万円(前年度比333.4%)

□平成26年度 宗像地区事務組合水道事業会計予算

●収益的収支(ご家庭まで給水するための収支)



●資本的収支(水道施設を整備・拡充するための収支)



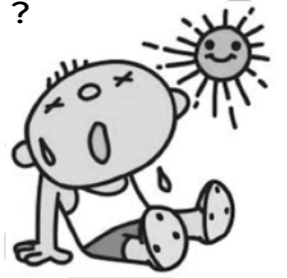
熱中症を予防して 元気な夏を過ごそう!

～夏の時期には、熱中症による救急事案が多発します～

今年も節電対策が打ち出されていますが、命にかかわる問題です。上手に電気を使いながら暑さをしのぎ、熱中症を知ってしっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう。

熱中症とは?

高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れて体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇めまい、けいれんや意識障害が起る病気です。最悪の場合、亡くなることもあります。



平成25年中(6月～9月)の救急搬送!

宗像地区で平成25年6月から9月までに熱中症(疑いを含む)により104人の人が救急車で病院に搬送されました。

「月別の救急搬送人員」から本格的な夏の前から熱中症は発生し始め、暑さがやわらいでくる9月まで続いていることが分かります。

「年代別救急搬送人員」でみると、65歳以上が全体の39.4%と最も高く、次いで40～64歳が24.0%となっていました。年齢が高くなるにつれて病院に搬送される人が増えているのが分かります。

熱中症の症状

- ①めまい、手足のしびれ
- ②足やおなかの筋肉に痛みを伴ったけいれん
- ③頭痛、吐き気、嘔吐、体がだるい

④意識がもうろうとしているなど ※高齢者は若者に比べて自覚症状が出にくく重症化しやすい傾向があるため、こまめに水分補給をしましょう。

救急救命講習を受講しましょう!

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人による適切な応急処置が重要になります。

一人でも多く、大切な命を救うため、講習で正しい知識と技術を身に付け救命の輪を広げましょう。受講料は無料で講習を受けることができます。



熱中症を防ぐ六箇条!

其の一 暑さに身体を慣らすべし!

ウォーキングなどの運動をして汗をかく習慣を身に付けたり、冷房に頼りすぎないようにすることで夏の暑さに負けない身体を作りましょう。

其の二 高温・多湿・直射日光を避けるべし!

屋内では、窓を開けて通気を保ったり、すだれやよしず、扇風機などを利用して熱気を溜めないようにし、屋外では帽子をかぶったり日傘をさして、高温環境に長時間さらされないようにしましょう。

其の三 水分補給は計画的、かつ、こまめにすべし!

のどが渇いてから水分をとるのではなく、意識的に水分補給を心掛けましょう。

其の四 運動時などは計画的な休息をとるべし!

運動をする時はもちろん観戦する時も計画的な休息や水分補給をしましょう。また汗などで失われた水分や塩分などは水だけでは補給できません!スポーツドリンクなどを積極的に摂取しましょう。

其の五 乗用車などでは子どもだけにすべからず!

車内の温度は短時間で高温となります。少しの間でも絶対に子どもを車内に残さないようにしましょう。

其の六 規則正しい生活をすべし!

夜更かし、深酒、食事を抜くなどの不規則な生活により体調不良な状態では、熱中症になる恐れがあります。規則正しい生活と十分な食事を心掛けましょう。

イベント&ニュース

消防士募集

平成26年度宗像地区消防本部消防吏員採用試験案内

■採用予定者 消防職(消防吏員) 2人程度

■第1次試験日 10月19日(日)

そのほか受験手続や身体基準など詳しくは、宗像地区消防本部ホームページか消防本部消防総務課まで

■問い合わせ 消防本部消防総務課 ☎(36) 2872

平成26年度第2回危険物取扱者試験案内

■試験種類 全種類

■試験日 福岡・筑後・筑豊地区 10月26日(日)

北九州地区 11月2日(日)

■願書配置予定 8月中旬から消防本部・各署所に配置予定

■願書受付 8月27日(水)～9月9日(火)まで

■会場 ▽北九州(九州共立大学) ▽福岡(福岡大学・九州産業大学) ▽筑豊(福岡県立大学) ▽筑後(久留米大学御井学舎)

第2回危険物取扱者試験受験準備講習会

◎危険物取扱者試験の受験対策として準備講習会を実施。

■講習種類 乙種4類

■講習日時 9月26日(金) 9:00～17:00

■受付 8月中旬から

■講習場所 宗像地区消防本部

拍子木貸出のご案内「秋季火災予防運動期間」

■貸出用途 防火夜回り ■貸出日 11月1日(土)～

■受付期間 10月9日(木)～10月31日(金)まで

■貸出場所 宗像地区消防本部

平成26年度第2回甲種防火管理新規講習会

■講習種類 甲種防火管理講習

■講習日時 10月上旬の2日間 9:00～17:00

■受付 9月上旬～9月下旬まで

■講習場所 宗像地区消防本部

■問い合わせ 消防本部予防課 ☎(36) 3080

救命講習の受講者募集 受講料無料!!

消えかけた命を救うのは、身近なあなたの応急手当。個人での申し込みやグループでの参加もお待ちしています。

■講習種類 ①普通救命講習I 7月20日(日)9:30～12:30 ②上級救命講習 10月19日(日)9:00～18:00

■講習内容 AEDの使用方法・心肺蘇生法・その他の応急手当

■講習場所 宗像地区消防本部

※受講料は無料です、お気軽にお問い合わせください。

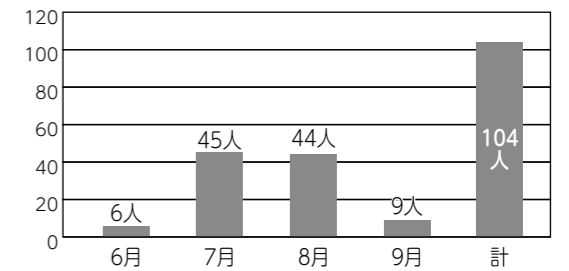
■申込・問い合わせ 消防本部救急課

☎(36) 2455 FAX(37) 0011

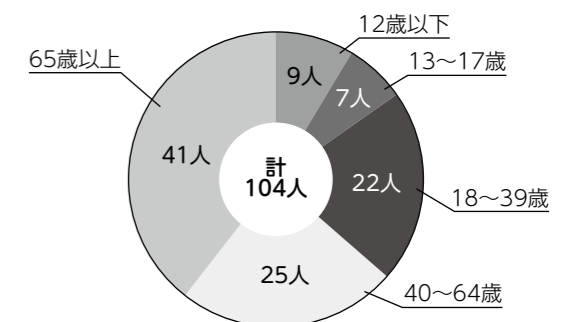
電子メール:kyukyu@munakata119.jp

平成25年の熱中症による月別救急搬送人員

月別では、7月、8月の発生が多いですが、本格的な夏の前から熱中症は発生し、暑さがやわらいでくる9月まで続いています。



平成25年の熱中症による年代別救急搬送人員



年代別では、65歳以上が全体の39.4%と最も高く、次いで40～64歳が24%となっています。年齢が高くなるにつれて救急搬送される人が増えています。